事例No.	2971
公表年度	R5
団体の属性	中核市
団体名	岐阜県岐阜市

事例区分	DX

タグ	・教育・子育て ・ICT ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	DX

事例内容・タイトル

双方向学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を活用した教育のDX化

出典

令和5年度調査研究：先進事例調査研究事業

〇双方向学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を活用した教育の DX 化

・取組団体：岐阜県岐阜市

・取組内容：ロイロ社が提供する、双方向学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を市内全ての小中学校に導入し、教育の DX 化を推進

・推進体制（令和５年度）：６名（学校指導課 GIGA スクール推進室の行政職４名と教員２名）

・事業予算（令和５年度）：０円

※ロイロ社は、導入を検討する自治体や学校に原則１年間無償で利用できるようにしている。

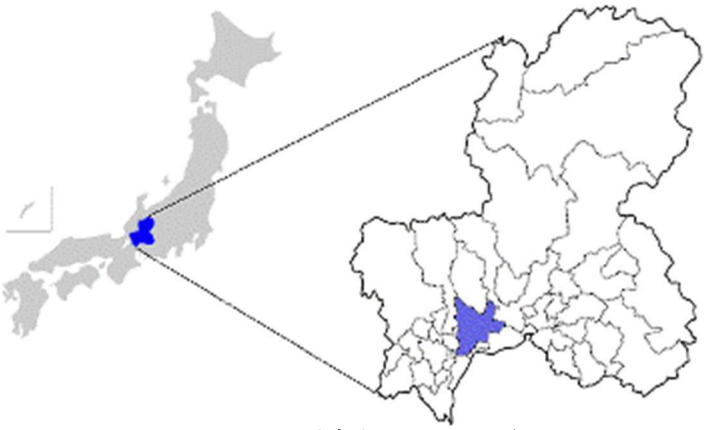
１．岐阜県岐阜市の概要

人口：400,937 人（令和６年１月１日時点）

職員数（一般行政部門）：1,028 人（令和５年４月１日時点）

総面積：203.60 ㎢

図表１　岐阜市の位置図



出所：岐阜市ホームページ

２．取組の背景・目的・内容

（１）　取組の背景・目的

人口減少、少子高齢化、生産年齢人口の減少といった問題を背景に、岐阜市においても、行政サービスの効率化が求められている。令和４年２月に策定された「岐阜市 DX 推進計画」において、様々な行政サービスの DX 化を進めるに当たり、「新しくデジタル技術を活用し、市民サービスの向上や、働き方を改革することで、新たな価値を創出し、岐阜市を、そこに暮らす人々がより豊かに暮らし、さらに選ばれるまちへと動かすこと」と独自の DX の定義が示されている。行政サービスの DX 化の流れは、教育分野にも及んでおり、国の「GIGA スクール構想」を受けて令和２年９月に全児童・生徒に、LTE 仕様のタブレット端末を一人１台貸与した。一方、新型コロナウィルス感染症流行で対面による授業が困難になった際、貸与されたタブレッ

ト端末を使って、児童・生徒へオンライン授業支援や授業のオンデマンド配信を実施している。

タブレット端末利活用の目的は、子ども主体で、探究的・アウトプット型の授業への転換が目的であり、そのためには、最適な学習支援ツールの選定が必要であった。そこで、岐阜市では、令和４年度に、ロイロ社が提供する、双方向学習支援ツール「ロイロノート・スクール」（以下「ロイロノート」）の試験運用が市内小中学校 10 校で実施され、令和５年度から、市内全ての小中学校で「ロイロノート」が導入されることとなった。

岐阜市内の小中学校で「ロイロノート」が採用された理由として、機能は多くないが、直感的に操作ができユーザーフレンドリーな点が第一に挙げられる。また、アプリが頻繁にアップデートされ、利用者がより使いやすくなるよう改善される点も大きなポイントである。

「（２）取組の内容」で紹介するように、岐阜市内の教員は、積極的に「ロイロノート」を活用した授業方法を検討・考案し、実際の授業で実践している。そして、ロイロ社が定めた、所定の条件を満たすことによって、令和５年９月、岐阜市は、全国２例目、中核市で初めてロイロ認定自治体となった。

（２）　取組の内容

①　市の取組

タブレット端末の利活用を加速するために、令和４年３月には「デジタル・シティズンシップ教育」を前提とする「岐阜市 GIGA スクール推進計画」を策定している。LTE 端末を選定したことにより、児童・生徒達は、教室における授業での使用に留まらず、体育や理科の授業の際に校庭で使ったり、野外学習や修学旅行など校外に持ち出したりと、多様な場面でタブレット端末を活用するようになった。

「ロイロノート」とは、写真や動画、音声などの記録、教員と児童・生徒間で資料や記録のやり取り、思考の可視化、可視化された思考の共有、プレゼンテーション、アンケート等、協働的な学習が、端末上で可能になるツールである。

図表２　「ロイロノート・スクール」のイメージ画面



出所：ロイロノート SCHOOL Support ホームページ

市では、効果的な活用を促進するために、以下のような取り組みをしてきた。ア．ICT を活用した、子供主体の授業への「OS 転換」を実現するためのイメージビデオ制作、イ．ICT を活用した授業改善重点校の設置（４校）、ウ．岐阜県教育委員会との研究授業の指導に係わる連携、エ．「ロイロ認定ティーチャー」（ロイロ社が一定の条件で認定した、「ロイロノート」を積極的に活用し授業改善を図ろうとする教員）育成研修の実施が挙げられる。

上記のウ．とエ．に関連した取組において工夫されている点として、岐阜市教育委員会とロイロ社で、岐阜市の実態に合わせたオーダーメイドの講座を開催している点が重要である。オンデマンドの動画等ではなく、対面で操作体験をしながら講座を実施することで、参加者に学んだことを定着してもらえるよう工夫されている。また、岐阜市教育委員会は活用率の低い学校に対して出前講座が行われており、これらの地道な努力によって、このツールが広まるようにアプローチが続けられている。

②　教員間の学び合い

市内の小中学校で「ロイロノート」が活用されるようになってから、様々な研究会、公開授業、研究発表会で、「ロイロノート」を効果的に活用した提案がされるようになった。また、岐阜市教育委員会が主催する研修に加えて、「ロイロ認定ティーチャー」を中心とする教員同士の主体的な勉強会も開催されてきた。また、岐阜県には、「LEG 岐阜」という、ロイロ社に認定された、ICT 利用を推進するために誕生した地域の教育者のグループもあり、イベントを通じて、授業デザイン等を学ぶことができる機会も存在する。これらのイベント等で、「ロイロ認定ティーチャー」や教員は、「ロイロノート」を利用した、授業改善に努めている。

図表３　イベントの様子



出所：ロイロノート SCHOOL Support ホームページ

３．成果・課題

（１）　成果

「ロイロノート」を活用することで、児童・生徒は、図表や写真を使って理解を深めたり、学んだことを記録したりすることなど学習の可視化が容易になった。また、授業において、ク

ラスメイトと自分の意見や学習内容を共有することで個々の学びを深めることを当たり前のようにしている点も大きな成果である。岐阜市では、小学校低学年を除き、定期的に「ロイロノート」の利用状況についてのアンケートが実施されているが、90 パーセント以上の児童・生徒が「授業が分かるようになった。」と回答している。また、協働的な学びやアウトプット中心の授業の指標となる「意見交換の場面で利用する」「発表する場面で利用する」と回答している児童・生徒は 60 パーセントを越えるようになった。加えて、保護者からも、「喜んで宿題をする。」といった声があり、「ロイロノート」が評価されている。このツールを使って、いかに授業を探究型・アウトプット型に変えるか、と言う点が目的であることを考慮すると、着実に成果が上がっていると考えることができる。

教員に関しては、上記のロイロ認定ティーチャーの資格を取るための希望研修に、70 名以上が集まった。「ロイロノート」を活用した授業について勉強したい、という教員の熱意の表れであると捉えることができる。さらに、若手の教員等がベテランの教員等に、「ロイロノート」の使い方を教える、といったことが見られるようになった点も大きい。このように、教員側におけるこのツールの広がりも、対話型授業の実現にとって不可欠であると考えられる。

（２）　課題

課題については、主に次の３点が挙げられる。第一に、どのようにこのツールを使っていくか、という点である。「ロイロノート」利用の目的は、いかに児童・生徒中心の探究型・アウトプット型の授業に変えるか、ということであるが、この目的を果たすためには、より良い活用方法を検討、研究することが求められる。第二に、「ロイロノート」の利用を全てのクラスで日常的に活用されるようにすることが挙げられる。それには、先生方のデジタルスキルをいかに底上げしていくかという点が重要となる。そのために、ロイロ認定ティーチャーを市内で 100 名に増やすことが目標とされている。100 名を達成することができれば、校内にロイロ認定ティーチャーが複数名いることになり、これまで以上に先生方の学び合いが活性化され、「ロイロノート」の広まりや、探究型・アウトプット型の授業の実現につながる。ロイロ認定ティーチャー100 名を実現するために、岐阜市では、認定ティーチャーを増やすための研修が計画されている。

【参考】

岐阜市ホームページ

・市の位置・面積・人口

https://www.city.gifu.lg.jp/info/syoukai/1006141/1006142.html

・人の動き

https://www.city.gifu.lg.jp/

・「岐阜市人事行政の運営等の状況の公表について」p. ４
https://www.city.gifu.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/009/318/jinjigyousei2023.pdf
・「岐阜市 DX 推進計画　2022-2025」p. 24
https://www.city.gifu.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/015/366/plan.pdf
・「岐阜市 GIGA スクール推進計画　2022-2024」p. 15
https://www.city.gifu.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/016/053/plangiga_040325.pdf

・ロイロノート SCHOOL ホームページ
https://n.loilo.tv/ja/
・ロイロノート SCHOOL Support
【ロイロ認定自治体】岐阜市（岐阜県）
https://help.loilonote.app/%E3%80%90%E3%83%AD%E3%82%A4%E3%83%AD%E8%AA%8D%E5%AE%9A%E8%87%AA%E6%B2%BB%E4%BD%93%E3%80%91%E5%B2%90%E9%98%9C%E5%B8%82%EF%BC%88%E5%B2%90%E9%98%9C%E7%9C%8C%EF%BC%89-652e27577da499001b761211

・NIKKEI COMPASS
「岐阜市、中核市初のロイロ認定自治体に［LoiLo］」
https://www.nikkei.com/compass/content/PRTKDB000000150_000024975/preview

・Rimse（2023 年 10 月　No. 38）
「〈主体的・対話的で深い学び〉 ×（コロナ禍＋GIGA）×３年＝「学びの構造改革」」pp. 12-16
（岐阜県岐阜市　教育長　水川　和彦）